

阿智村教育委員会 令和6年4月臨時教育委員会会議録

○ 会議日時 令和6年4月10日(水) 午前11時00分

○ 会議場所 阿智村中央公民館 会議室

○ 出席者 教育長：黒柳紀春 教育長職務代理：原 勝人
委 員：熊谷 歩 委員：熊谷 均 委員：塚田宏子

【事務局】

教育次長：川上 悟（全体進行）

子育て支援室長：島岡佐喜子 社会教育係長：中里信之

学校教育係：村田浩一

学校教育専門主事：松澤 徹 学校教育専門主事：川上清宏

学校教育専門主事：佐々木豊 英語教育専門員：両角明浩

（欠席）

保育園総園長：沖村信繁

1 開会

2 教育長あいさつ

3 議事事項

(1) 阿智村学校のあり方検討委員会委員の委嘱について（松澤学校教育専門主事）
（熊谷 歩 委員）

年齢と地域を教えてほしい。

（松澤学校教育専門主事 説明）

（塚田宏子 委員）

小委員会を設置要綱の第7条で調査研究を補助とあるが、具体的にはどのようなことをするのか。

（教育長）

令和6年度においては、できるだけ多くの村民の皆様にこの課題に関心を持っていただき、また、子育て世代や子どもたちの声を尊重してまいります。その上で小委員会を中心に阿智村の「教育ビジョン」を中間まとめとして提出していただきます。令和7年度にはこれまでの協議や対話をより深めながら、年度末により具体的な提言を答申として提出していただきます。小委員会を5月24日に予定しており、それに向けて伏木、代田両副委員長と打ち合わせをします。会議をどのように持っていくか、教育ビジョンのたたき台を2人から事前に出してもらい、小委員の皆さんのご意見を伺う形をとりたいと思っています。基本的には、まったく白紙でゼロベースから皆さんこれからどうしましょうか、というス

タイトルはとりません。ゼロベースからの会議となるととても1年2年で済む話ではないので、教育の専門家のご意見やアドバイスを受けながら、原案を基に協議を進めていきたいと考えております。

(松澤学校教育専門主事)

小委員会での調査研究は、中間まとめ提言に向けての骨子について研究し、委員会のなかでも共有して議論を深めていただくという形を繰り返しながら中間まとめを作っていく。地域説明会をしながら意見を積み上げ、小委員会で答申に向けての骨子をつくり、次の委員会で議論を深めていくことの繰り返しで中間まとめ、答申を作成していければと考えている。

(教育長)

委員の皆さんに調査をお願いすることは基本的にはありません。委員の方は会議に提出した資料をもとに話し合いをしていただきます。調査・研究は事務局と正副委員長、一部小委員の皆さんの作業となります。事務局が資料を準備しますが、伏木委員や代田委員に協力していただき、事前打ち合わせをして資料を揃えます。3月には卒業した阿智中学の生徒アンケートもっており、6月のフォーラムの際には代田委員が講演の資料として活用する予定である。

(塚田宏子 委員)

小委員会の中でどういう子ども像があったり、阿智村にとっての子どもの育て方とかまとめた中で専門家が出してくれると思うが、保育園の保護者の方とか子どもをこう育てたいんだよとかの気持ちはどこで吸い上げていくのか。他の声を聞く場所、自治会の代表では2人だが他の自治会では違うところもあるかもしれないので、聞ける場所があるとかそういったところがあると、皆が納得した中で進められるのではないか。前の時には傍聴は自由とあったがどうか。

(教育長)

要綱第6条5項で「委員会の会議は原則公開とする。ただし、委員会の決定があったときは非公開とすることができる」とあります。例えば、特定の地区の話が中心となった時に、その地区の人が傍聴にいたとすると、その地区のこと、その学校のことを自由に発言できるのかと考えると難しいことだなと思います。現時点では、マスコミは入れるし、村のケーブルテレビも入れます。差支えのない会議は村民の皆さんにも傍聴していただいてよいと考えています。無制限に傍聴を認めると、委員の発言を制限する危惧がありますので許可制とします。ガイドラインを作成して「会議は、阿智村学校のあり方検討委員会委員長の許可を得て傍聴することができる。ただし、委員長が会議にはかつて秘密会としたときは、この限りでない」としてあります。とりあえずケーブルテレビや会議録をホームページにアップすることや学校のあり方通信みたいなチラシを出していこうかなと考えています。委員の皆さんそれぞれに選出母体がありますので、会議の内容をフィードバックしていただくことをお願いしたい。選出母体で報告して意見を聞いていただくことは可能ではないかと思っています。当面、4月、5月の自治会総会や小中学校のPTA総会に伺います。ある程度まとまってきた時には自治会やPTAからご意見を聞くことやアンケートやパブリックコメントをとっていく

ことも必要だと思っています。6月には村民対象の全村フォーラムを予定しています。

(原 勝人 委員)

原則公開と謳っていてなぜ公開しないかと問われた時に、委員長が決めたからで通るのかなと。色々な人が来て見てもらうことがよいと思う。ご心配になっていることはわかります。

(熊谷 均 委員)

委員長が決めた時は公開することで十分ではないか。

(熊谷 歩 委員)

公開してもらった方がよいのかなという気がする。

(松澤学校教育専門主事)

多くの方に意見を出してもらうため6月29日にフォーラムを開催する。多くの方に来ていただいて、今考えているのは伏木委員と代田委員に講演をしていただいて、それを基に参加者がグループになってこれから求める子ども像だとか育てたい力について意見交換をしていただく。そういうのを踏まえて委員会で吸い上げてまとめていくことをフォーラムで考えています。色々な方に参加していただいてご意見をいただければと考えている。

(原 勝人 委員)

そこがちょっと違っていると思うのが、広く意見を求めるフォーラムは当然よろしいと思いますが、それと公開はしっかりわけてもらいたい。

(教育長)

4人の教育委員より「会議は公開で」とのご意見でございます。それは尊重させていただきます。秘密会にするケースとは、確信に迫るような内容、例えば、小学校は5つあるわけですから、いずれどの学校が再編対象になるかというような話し合いになった場合、秘密会にするなどケースバイケースかなと思います。この定例教育委員会も原則公開となっており、入口で所属と名前を書いてもらうことになっております。資料も特別秘密にするものでない限りは、委員の皆さんにお配りする資料を受付の所に置いて自由に持って行ってもらうことは、県教委でもしていることなので可能かと思えます。

(原 勝人 委員)

そんなには来ないと私も思いますが、要綱に沿って公開を建前としていただきたい。そういうことが大事であると思う。

(熊谷 均 委員)

非公開とすると何を決めているとか逆に疑われるから、オープンにしてやった方がよいと思う。

(塚田宏子 委員)

許可となると何となく囲ってしまう感じなので、自治会の人たちは自治会の意見を聞いて委員会でその意見を言えると聞いたのでみんなで作り上げていったらうれしいなと思います。

(教育長)

ガイドラインは阿智村教育委員会の会議規則を基にしています。1の会議の傍聴は教育長を委員長に変えている。「教育長の許可を得て傍聴することができる。ただし、教育長が会議にはかつて秘密会としたときは、この限りではない」という文言をそのまま引用している。許可という言葉が、人によっては高圧的に受けとられるかもしれないが、会議規則の中では普通に使用している言葉だと思います。「委員長の許可を得て」とあるが、「ただし、委員長が会議にはかつて」というのは、委員会の設置要綱と整合性はあると思います。教育委員4人揃っての意向ですので尊重して、伏木委員と代田委員とその対応について検討させていただきます。

(原 勝人 委員)

ご提案の委員につきましては、このようでよろしいかと思います。よろしくお願いします。

(教育長)

学校のあり方検討委員会の委員20名につきましては、臨時教育委員会でお認めいただいたということですのでよろしくお願いします。

(原 勝人 委員)

先ほどの校長会でご説明をいただいて大事な資料だと思いますが、初めて聞く者にとって、子どもが減ってきた、学校が古くなって建て替えが必要になった、というのが非常に強いインパクトがあります。保護者に説明したり住民に説明するのに、村として今後の子どもたちのためにあり方検討委員会で新しいビジョンが打ち出されて、それとともに少子化であったり、さらに考えてみてみたら、校舎が古くなっているということを言われる程度でないと強い資料だなと。長寿命化だとか、学校の建設年度の資料くらいでよいのではないかな。ご検討をお願いしたい。

(教育長)

この長寿命化計画は議会も承知しているものであるが、村民の人たちからみたらインパクトが強いかもしれないですね。0。

(松澤学校教育専門主事)

委員に現状と課題を説明する資料でもある。

(教育長)

資料の順番を変えるなど検討します。

(熊谷 均 委員)

ある程度校舎の話とか知ってはいたが、こうやってみるとインパクトがある。学校のあり方で特別支援等の現在の学校の状況をより多くの方にわかってもらうことも大事だし、そういったところもどこかで話を出してもらいたい。より多くの方に現状をわかってもらい、阿智村はやっているんだということを含めて、今後の検討課題になるような情報を入れてもらうといいのかなと思う。

(教育長)

あり方検討委員会ではこの資料でよいかもしれないが、英語や算数・数学等学力向上に力を入れていることとか、特別支援教育やこども家庭センターなどの情

報も入れる中で、あり方検討委員会が始まるという作りでよいのかもしれない。

本日はご意見ありがとうございました。あり方検討委員会の委員をご承認いただいたということで、これからの手順としますと 15 日の総務常任委員会に報告事項として提出させていただきます。今日はこの後、村長に教育委員会で承認いただいたことを報告します。

4 閉会

(閉会 午前 11 時 51 分)

教育長・教育委員 署名／捺印